

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 脊椎手術閉創時のダーマボンドプリネオとステープラー 使用の創離開と感染因子についての比較検討</p> <p>研究の対象 2010年1月～2020年3月に当院で脊椎手術閉創時 にダーマボンドプリネオ、ステープラーを使用した患者 約2200例</p> <p>研究の目的 脊椎病変における術後感染や創離開の原因は多因子で あり、詳細は明らかになっていません。この研究では、ダ ーマボンドプリネオ、ステープラー使用した当院の脊椎手 術患者を対象とし、Surgical Site Infection(SSI)や創離開 が発生した患者とそうでない患者の背景（既往歴や内服、 栄養状態等）を比較検討し、脊椎手術後の感染リスク因子 の原因を明らかにすることを目的とします。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2023年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供 する試料・情報の 項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：年齢、性別、身長、体重、病名、術式、手術時間、 尿量、術中出血量、飲酒歴、喫煙歴、ASA、既往歴、術前 後の採血結果、培養（創部、カテーテル、血液）、生活歴、 麻酔記録 等</p>
<p>利用する者の範 囲</p>	<p>機関名及び研究責任者 浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター 有馬</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	秀幸
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	研究責任者 浜松医科大学 次世代創造医工情報教育センター 有馬 秀幸
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あな たの試料または情報を他の研究機関に提供することを望 まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、 いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法 は、問い合わせ先に記載のある電話もしくは FAX でお願 いします。
資料の入手また は閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望 に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自 分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者 にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益 が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝え します。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合 には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を 希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内 で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示 を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する 場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：次世代創造医工情報教育センター 担当者：講師 有馬秀幸 TEL：053-435-2431 FAX：053-435-2296